

南中だより

学校通信 第9号
卒業式号
令和5年3月8日

校訓：「自己を高めよう」

本校のめざす生徒像

「将来を見据え、今の自分を作り上げていく生徒」

1. 真剣に学び合う生徒
2. けじめのある行動をする生徒
3. 自ら心と体を鍛える生徒

◇第45回卒業式 203名の門出を祝う

3月7日（火）、春らしい柔らかな陽ざしの中、第45回卒業式を挙行之、203名の卒業生が南中学校から巣立っていきました。入学式以来、コロナ禍に見舞われ、制約と制限の中で過ごした三年間でしたが、それにくじけることなく晴れの日を迎えることができました。壇上から卒業生の顔を見ているときには、三年間のさまざまな出来事が思い起こされ、胸に迫るものがありました。式辞の中で、「思い起こせば、この三年間は今日のこの晴れやかな瞬間を迎えるための試練だったように感じます」と、思いを述べさせてもらいましたが、耐えたからこそ訪れる歓喜の時間に浸ることができたと思っています。

参列した卒業生全員による合唱では、この学年の仲間たちの強固な絆を感じさせる迫力のある歌声が体育館中に響き渡り、出席した全員を感動の渦に巻き込むものとなりました。



卒業生による大合唱 「旅立ちの日に」「カイト」「南中学校校歌」



「在校生お別れの言葉」 2年 神谷征哉 君



「卒業の言葉」 卒業生 古川侑梨乃 さん

在校生は式には参列できませんでしたが、在校生を代表して神谷征哉君が「お別れの言葉」を述べました。部活動や行事への取組を通じて3年生から学んだ大切なことを挙げながら、感謝の思いを伝えました。また、卒業生を代表して古川侑梨乃さんが「卒業の言葉」を述べました。室長会や部活動の部長を通じて成長していった自分の姿が、仲間への感謝の思いと共に伝えられました。

卒業生の輝かしい未来を祝福するとともに、保護者のみなさまのこれまでのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

（「南中だより」はHPにも掲載していますのでぜひご覧ください。）